

型式適合認定書別添仕様書及び図面 建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による膜分離活性汚泥方式【大臣認定番号(認定年月日): DW3N-8266(平成14年3月14日)】

会社名	株式会社クボタ		
住所	〒556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号 ☎06-6648-2111		
型式	クボタ浄化槽 KM-SG-NP-6A		
型式適合番号	型01Caa0a1101449	認定年月日	平成14年5月24日
処理対象人員	200~4000人	日平均汚水量	80.0~200.0m <sup>3</sup> /日
放流水質	法令上の性能 : BOD 10mg/L以下 COD 10mg/L以下		
	T-N 10mg/L以下 T-P 1mg/L以下		
	移行認定《認定番号: DW3N-8266(平成14年3月14日)》による性能		
	BOD 10mg/L以下 COD 10mg/L以下		
T-N 10mg/L以下 T-P 1mg/L以下			

仕 様 表			
有効容量 (m <sup>3</sup> )	ばっ気型スクリーン	0.77~4.98	
	流量調整槽	24.00~123.30	
	脱窒槽	20.50~57.50	
	硝化槽	19.90~45.60	
	汚泥貯留槽	5.50~15.20	
	消毒槽	1.55~2.83	
寸法 (mm)	ばっ気型スクリーン	幅	900~2500
		長さ	750~1500
		深さ	1300~1750
	流量調整槽	幅	2500
		長さ	7500~34500
		深さ	1000~1550
法 (mm)	脱窒槽	幅	2500
		長さ	5150~13400
		深さ	1800~2100
	硝化槽	幅	2500
	長さ	4700~10500	
	深さ	2100	
	汚泥貯留槽	幅	2500
	長さ	1450~3600	
	深さ	2100	
	消毒槽	幅	1250
	長さ	1000~1500	
	深さ	1750~2000	
仕切板材質	FRP	板厚	8
仕切板材質	FRP	板厚	6~9
材料及仕様	ばっ気型スクリーン目幅 (mm)	35 (固定式)	
	スクリーンばっ気空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・時)	1.25以上	
	原水ポンプ槽有効容量 (m <sup>3</sup> )	時間最大汚水量の15分間以上	
	流調排出時間 (時間)	5~20	
	ばっ気空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・時)	0.75以上 (間欠)	
	槽流量調整比 (-)	1.0~1.5	
	脱窒 T-N容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.2以下	
	空槽攪拌用空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> ・時)	0.5以上 (間欠)	
	硝 T-N容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	0.25以下	
	硝化 BOD容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日)	1.0以下	
	槽 M.L.S.S (mg/L)	20,000以下	
	ばっ気空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> 汚水)	4以上	
	消毒槽 滞留時間 (分)	日平均汚水量の15分間以上	
	汚泥貯留槽 汚泥移送方法	エアリフトポンプ又は汚泥移送ポンプ	
	泥留 貯留日数 (分)	7日以上	
膜装 膜面積/枚 (m <sup>2</sup> )	0.8		
分置 膜枚数/基 (枚/基)	25又は50 (最大)		
離 膜総枚数 (枚)	150~550		
	透過流速 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日)	0.4~0.75	
設備	微細目	目幅1~2mm、機幅185~450mm、材質SUS304	
	スクリーン	自動バースクリーン、14~45m <sup>2</sup> /時、1台又は2台	
	凝集剤	材質	PE又は電磁ダイヤフラム式定量ポンプ 1台
仕様の	注入装置	PVC	100~400L貯留 (7日分以上)
	送風機	型式	ロ-リ-式又はル-ツ式又はスロ-ル式
		吐出風量 (L/分)	120~10600
仕様	台数	(台)	スクリーン用 1、流調用 1
			ばっ気用 2又は3
	圧力計	計	負圧計 1個、処理水排出ポンプ吸引側
流量積算計	計	流量積算計 1個、処理水排出ポンプ吐出側	
流入管・移流管・放流管	材質	PVC	内径(mm) 50~150
汚泥移送管・循環戻送管	材質	PVC	内径(mm) 50~150
送気管	材質	PVC	内径(mm) 20~100
マンホール	材質	铸铁/FRP/レジンコンクリート	内径(mm) 600
チェッカープレート	材質	锈钢板/铸铁/FRP	内径(mm) 600×1000
			600×1200
			750×1150

注) 寸法の単位はmm、容量の範囲はm<sup>3</sup>とする。  
 注) 容量、寸法については範囲で示す。  
 注) 「深さ」は有効水深とする。

特記事項  
 ・振動、騒音、防臭対策は必要に応じて行う。  
 ・流入、設置条件によりオプション槽を組み合わせる。

